公開文書

掛川市

千浜農村環境改善センターの現状と今後について 利用者説明会

令和8年4月28日・5月15日
未来共創課・農林課

© 掛川市 2026

本日の説明の流れ



1. 千浜農村環境改善センターのこれまでと現状
2. 調査結果（老朽化状況と安全面の課題）
3. 施設としての今後について
4. 公民館活動・利用者活動の継続支援
5. 質疑応答・意見交換

1-1 千浜農村環境改善センターの概要

建 築 年：昭和54年(1979年)建設、築約47年
構　　造：鉄筋コンクリート造 2階建て
延床面積：約1,700㎡





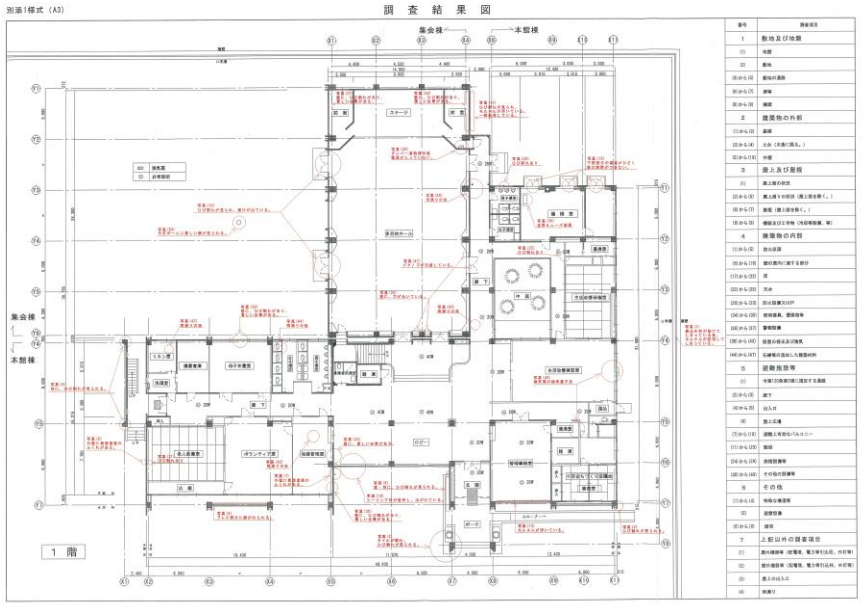
これまでの主な役割：
- 公民館機能
  講座・講演会・地域行事(公民館まつり)など
- 貸館機能
  大会議室(ホール)、生活改善実習室・研修室、
  老人教養室、ボランティア室、視聴覚室、
  2階会議室(東・西)、休養和室、各種相談室

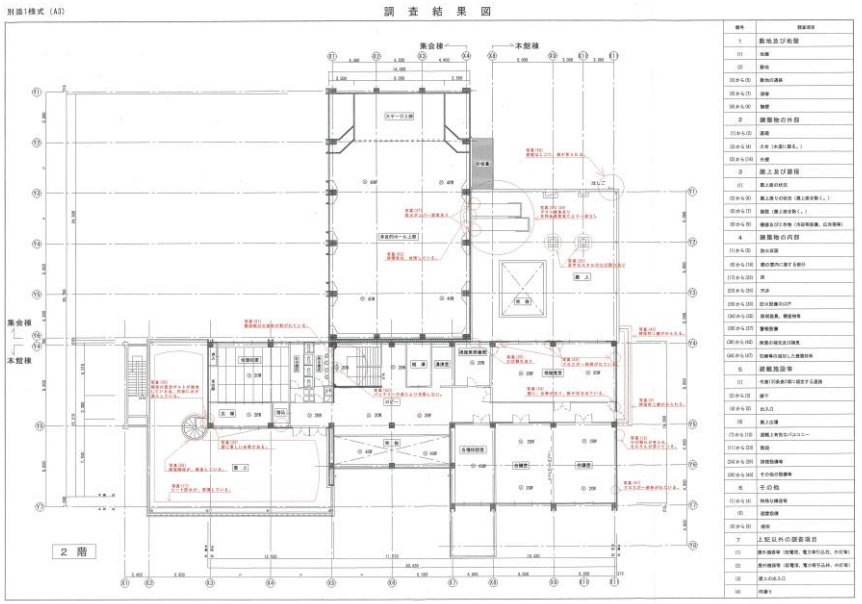
千浜・睦浜・大坂地区の「学びと交流の拠点」として、
利用されてきました。

2-1 これまでの定期調査で分かったこと

建物の安全性を確認するための特定建築物定期調査（2年に1回）を実施しています。
令和6年11月の調査の結果、次のような老朽化の進行が確認されました。

＊ 外壁や屋上笠木モルタルのひび割れ・浮き・剥落
＊ 屋上防水の破損・劣化による漏水の懸念
＊ 内壁のひび割れ・白華（はっか）の発生
＊ 防火扉・ダンパーの腐食、誘導灯・火災報知器など防災設備の不具合





© 掛川市 2026 公開文書

2-2 外壁・屋上笠木モルタルの劣化

＊ 外壁モルタルのひび割れ・浮き・一部剥落
＊ 屋上笠木モルタルのひび割れ・剥落

→ 外壁近く、車いす用駐車場、入口スロープなどに
落下物の危険があるため、一部立入禁止としています。





外壁のひび割れ・浮き・剥落
（ホール東面）

撮影
上：令和7年2月　右：令和8年4月

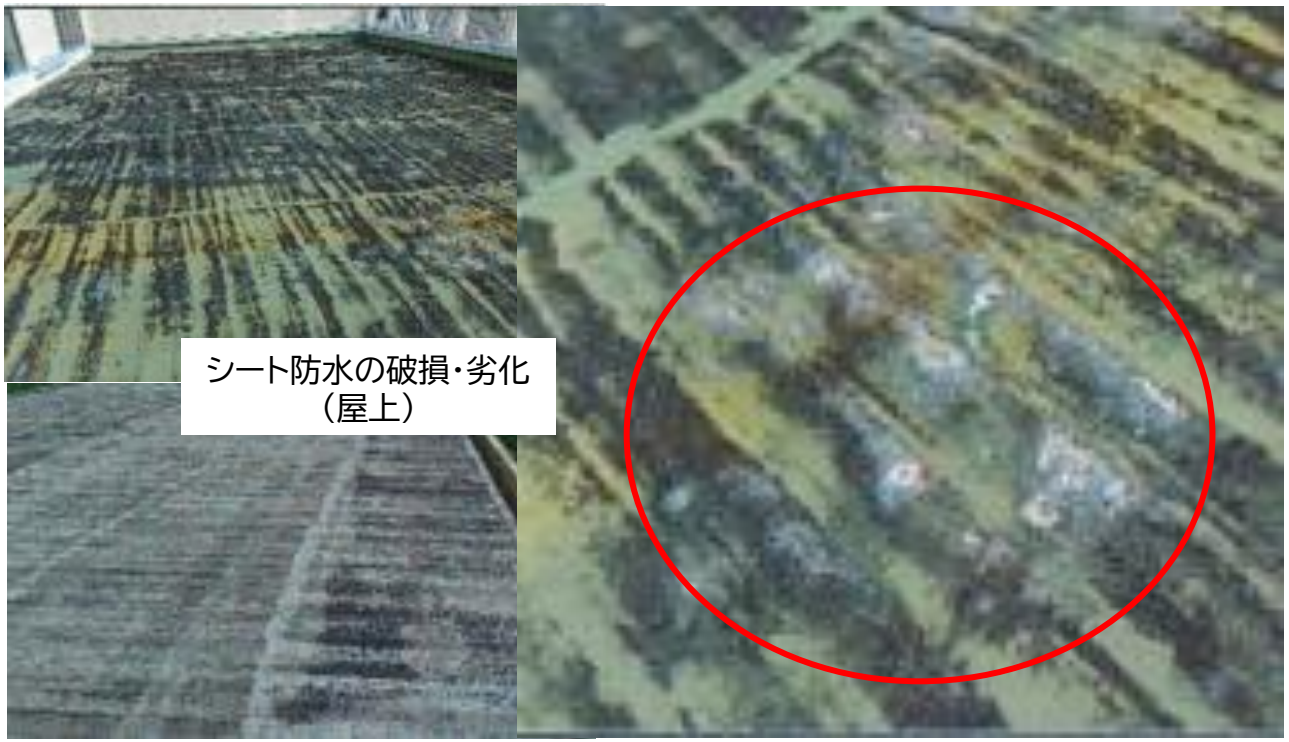


笠木モルタル剥落
（屋上）

2-3 屋上防水の劣化と雨漏りの懸念

＊ 屋上防水の破損・劣化による漏水の懸念

屋上のシート防水・防水モルタルが劣化し、破損している箇所があります。
このままでは、雨水が建物内部に入り込み、構造体の腐食・劣化につながるおそれがあります。実際に、屋上や天井付近には雨漏り跡が見られます。



シート防水の破損・劣化
（屋上）



雨漏り跡
（リネン室）

2-4 内部のひび割れ・防災設備の不具合

＊ 内壁のひび割れ・白華（はっか）の発生

内壁のひび割れや白華が多数発生しています。

＊ 防火扉・ダンパーの腐食、誘導灯・火災報知器など防災設備の不具合

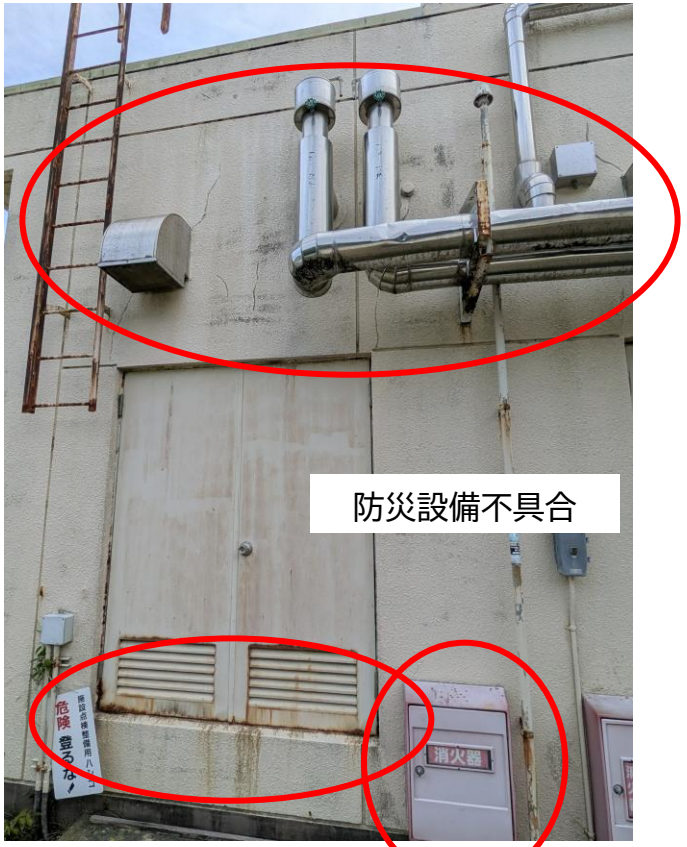
防火扉やダンパー（煙や炎の広がりを防ぐ設備）の腐食、
誘導灯・火災報知器・排煙窓などの不具合も確認。
火災などの非常時に、安全な避難を妨げるおそれあり。



壁のひび割れ・白華
（多目的ホール前室西）



壁のひび割れ・白華
（2階廊下東）



防災設備不具合

3-1 総合的な判断と「閉館」の方針



現状　外壁・屋上・内部・防災設備など、建物全体で老朽化が進行

- 外壁、笠木モルタルの剥落による、落下物の危険がある。
- 屋上シート防水、笠木モルタルの劣化による漏水や構造体の腐食・劣化が懸念される。
  （雨漏り跡、内壁のひび割れ・白華が発生している）
- 防火扉やダンパーの破損・腐食、非常照明の不作動、排煙窓の故障等は、火災発生時の安全な避難を妨げている。

掛川市公共施設再配置計画（R7.3改定）において、施設の位置づけを
『Ⅲ期（2039～2048）に「廃止を検討」する施設』から
『Ⅰ期（2025～2029）に方向性（廃止か、補修か）を検討する施設』に変更

安全面の観点　　落下物の危険、火災時の安全な避難に課題
維持管理の観点　今後も安全に使い続けるためには大規模な改修が必要

方向性

①「施設としては閉館する」方針とする。
②公民館活動やサークル活動は、できる限り継続できるよう支援する。
・利用者の活動継続支援（代替施設・活動内容の相談）
・公民館の機能移転、公民館活動（講座の地区内開催）の継続

4-1 利用者の皆さまの活動は「継続」を前提に

千浜農村環境改善センター利用者のフォローアップ

これまでセンターを利用されてきたサークル・団体・個人の皆さまが、別の場所で活動を続けられるよう支援 します。

主な支援内容
- 活動場所の相談 → 条件に合う代替施設の提案
- 活動内容の相談 → 規模や頻度の見直しなど、伴走支援・アドバイス



音楽サークルの活動

公民館 会議室



文化施設のホール



4-2 活動継続に向けた相談の流れ



相談受付

電話・相談フォーム等で受付

活動内容の聞き取り

内容、頻度（日時）、人数、設備、金額、場所　等の条件
※　相談シート参照

条件マッチング

市内全域の公共施設・地域施設から条件を基に候補を抽出

提案・説明

施設の候補を提示

各施設への確認、申し込み

各利用団体・個人からの申し込みが必要となります。

フォローアップ

状況に応じた再提案

利用者相談窓口

掛川市 未来共創課 生涯学習推進係

（0537）21－1129　受付時間 平日 8:30～17:15

kyodo@city.kakegawa.shizuoka.jp　随時受付

相談フォームはこちら↓

4-3 公民館講座の継続と「地域展開」



公民館講座の地域展開

講座の開催場所を特定の施設にとらわれない方法へ転換します。公共施設や地域の学習センター、防災センター、文化施設、民間施設等を含め、市内全域を対象に開催場所を広く模索します。文化会館シオーネや大東市民交流センターなどの公共施設に加え、地域のコミュニティ施設等、これまで参加いただいた方が通いやすい会場での開催を調整します。

① 公民館講座の地区内開催

これまで千浜農村環境改善センター主催で実施してきた講座は、身近で参加しやすい場所・時間での開催を調整し、参加者の生涯学習への取り組みを継続します。

例）

- ○○講座を各コミュニティ施設等で分散開催
- 地域の史跡をめぐる歴史講座（各回ごとに史跡の近くの会場で開催）

② 地区まちづくり協議会等との連携

公民館が講座運営を通じて培ってきた経験・つながりを活用して、地区まちづくり協議会等と連携していきます。講座企画・運営のサポート、広報のサポート、講師の紹介・発掘など、地区まちづくり協議会等の活動をサポートしていきます。

掛川市

人と環境が持続し発展するまち



© 掛川市 2026 公開文書